

第 2 回「新時代における徳島県公立高等学校の在り方検討会議」概要

1 日 時 令和 3 年 3 月 1 9 日（金） 午前 1 0 時から正午まで

2 場 所 徳島グランヴィリオホテル 1 階 ヴィリオールーム

3 出席者

(1) 委 員 1 5 名中 1 4 名出席

(2) 県教委 教育次長，教育創生課長，事務局員 4 名

4 議事概要

(1) 事務局説明

○徳島県版「スクール・ミッション」の策定について

○各高等学校のスクール・ミッション（案）について

(2) 意見交換

5 意見交換において検討会議委員から出された主な意見

（特色化・魅力化を図るための方策について）

(1) 徳島県版「スクール・ミッション」の策定について

①スクール・ミッションは理念，スクール・ポリシーは具体的な取組を示すものであり，これらは両輪のような形で考える必要がある。

②スクール・ミッションの策定にあたっては，学校側と意見交換をしながら，実効性のあるものにしてもらいたい。

③スクール・ポリシーには，例えば，他校にはない学校設定科目があるなど，より具体的な内容を盛り込んでもらいたい。

(2) 各高等学校のスクール・ミッション（案）について

①各高等学校の案にあるように，「地域」「グローバル」などのキーワードを盛り込むことは，徳島教育大綱の基本方針に対応しておりの確である。

②その学校の特長が伝わってくるような言葉や，チャレンジングなミッションなどを掲げることで，普通科の特長を表し，イメージしやすくする必要がある。

③県教委が各高等学校のスクール・ミッションを公表することで，学校の序列化が進むようなことがあってはならない。

(3) その他

①広報については，見やすさ，分かりやすさという視点で検討し，できるだけ数値化・図示化するなど，他県の例も参考にしながら一層の工夫を期待したい。

②県のホームページに各高等学校の一覧を掲載したり，動画を活用したりするなど，中学生や保護者などが気軽に閲覧できるようにしてはどうか。

③学校では必ず取組に対する評価を行うので，スクール・ミッション，スクール・ポリシーに係る評価についての検討が必要である。

※各高等学校のスクール・ミッションの策定スケジュール

- | | | |
|---|-----------|---|
| 1 | 4 月 9 日 | 第 1 回定例教育委員会で報告。 |
| 2 | 4 月 中旬 | 各高等学校と協議・調整。 |
| 3 | 4 月 2 6 日 | 第 2 回定例教育委員会でスクール・ミッション策定。 |
| 4 | 4 月下旬以降 | 各高等学校においてスクール・ポリシー作成。 |
| 5 | 5 月 下旬 | 第 3 回在り方検討会議開催。 |
| 6 | 7 月 下旬 | スクール・ミッション及びスクール・ポリシーを盛り込んだ「生徒募集案内」として周知。 |